



京都大学技術士会 第14回大会・特別講演会

日時：令和8年11月4日(水) 16:00～18:00

主催：京都大学技術士会

会場：京都大学東京オフィス 大会議室A・B及びオンライン講演会

*プログラム

15:30 開場（会場受付開始）

16:00～16:30 開会・京都大学技術士会の活動報告

16:30～17:55 特別講演：人類と野生生物、滅ぶのはどちらが先か？
～地球環境変動と生物多様性異変～

講 師：五箇 公一様

（国立環境研究所 生物多様性領域 特命研究員）

17:55～18:00 閉会

18:00～ 会場にて懇親会

五箇 公一様 プロフィール

1990年、京都大学大学院修士課程修了。同年宇部興産株式会社入社。1996年、博士号取得。同年12月から国立環境研究所。専門は保全生態学、農薬科学、ダニ学。ヒアリなどの外来生物防除、ネオニコチノイド農薬などの農薬リスク管理、および新型コロナウイルスを含む人獣共通感染症対策など、様々な生態リスク研究を通じて、生物多様性と人間社会の関わり方および持続性について模索している。著書に『クワガタムシが語る生物多様性』（集英社）、『終わりなき侵略者との闘い 増え続ける外来生物』（小学館）、『これからの時代を生き抜くための生物学入門』（辰巳出版）など。国や自治体の政策にかかる多数の委員会および大学の非常勤講師を勤めるとともに、テレビや新聞などマスコミを通じて環境科学の普及啓発に力を入れている。



講演内容：

生物多様性は人間という生物の生命維持の必須基盤であるとともに、人間社会の持続的発展のための環境基盤とされる。その生物多様性の劣化が招く様々な生態リスクと、劣化を招いている要因が我々人間の一人一人の日常生活といかに密接に結びついているかを解説し、生物・生態系と人間社会の共生のあり方について議論する。

参加人数：会場参加 50名程度、

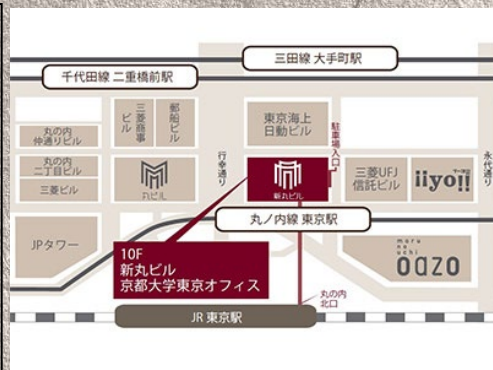
オンライン参加 Zoom90名、YouTube人数制限なし

参加費：会場2000円、懇親会2000円、オンライン無料

・講演会終了後、同会場にて簡単な懇親会を行いますので、ふるってご参加ください。

・会場参加費、懇親会費は当日、受付にてお支払いください。

申込み方法(京都大学技術士会のホームページ <http://ku-pe.net/> のトップページにある「講演会のご案内」から申込みしてください。)



講演会会場：京都大学東京オフィス
大会議室（新丸ビル10F）

JR、東京メトロ丸ノ内線「東京駅」直結